

2025年 6月 5日

株式会社エフピコ

高山市内のスーパーでは初のエコストア協働宣言

エフピコ・ファミリーストアさとう

「ストアtoストア」の水平リサイクルとエコ製品の使用を推進

～2025年9月期までにCO2排出抑制 年間45tを目標～

株式会社エフピコ(代表取締役会長:佐藤 守正、以下「エフピコ」)と株式会社ファミリーストアさとう(代表取締役会長:佐藤 幸平、以下「ファミリーストアさとう」)は協働し、岐阜県高山市の7店舗において、現在進めている店舗で回収された使用済み食品トレー及び使用済みペットボトルを新たな食品トレー・透明容器に生まれ変わらせ、再びお店で使用する「ストアtoストア」の水平リサイクルを促進する取り組みを、更に拡大いたします。

(※水平リサイクル:リサイクル前後で用途を変えずに資源を循環させるリサイクル法)



●本取り組みについて

エフピコとファミリーストアさとうは、「お店がその地域のエコリーダー」となることを目指し、地域の皆様の使用済み食品トレーやペットボトルをファミリーストアさとう店舗にお持ちいただき、店頭に設置している回収ボックスにて回収しております。回収した使用済み食品トレー・ペットボトルはすべてエフピコの資源として活用され、これらの回収資源から製造したエコ製品「エコトレー」「エコAPET」「エコOPET」を再びファミリーストアさとうの売り場で使用することで、循環型の水平リサイクルを実現してまいります。

この度の協働強化に伴い、ファミリーストアさとうは「エコトレー」「エコAPET」「エコOPET」をより積極的に使用することで、2025年9月期において、「年間45t」のCO2排出抑制を目指します。

●地域の環境教育活動の強化について

エフピコとファミリーストアさとうは、スーパーで実施する環境啓発イベントの取り組み、地域の小学校への出前授業による環境教育を積極的に行ってまいります。地域の環境負荷軽減、リサイクル資源の有効活用に加え、今後も持続可能な循環型社会のさらなる推進に貢献してまいります。

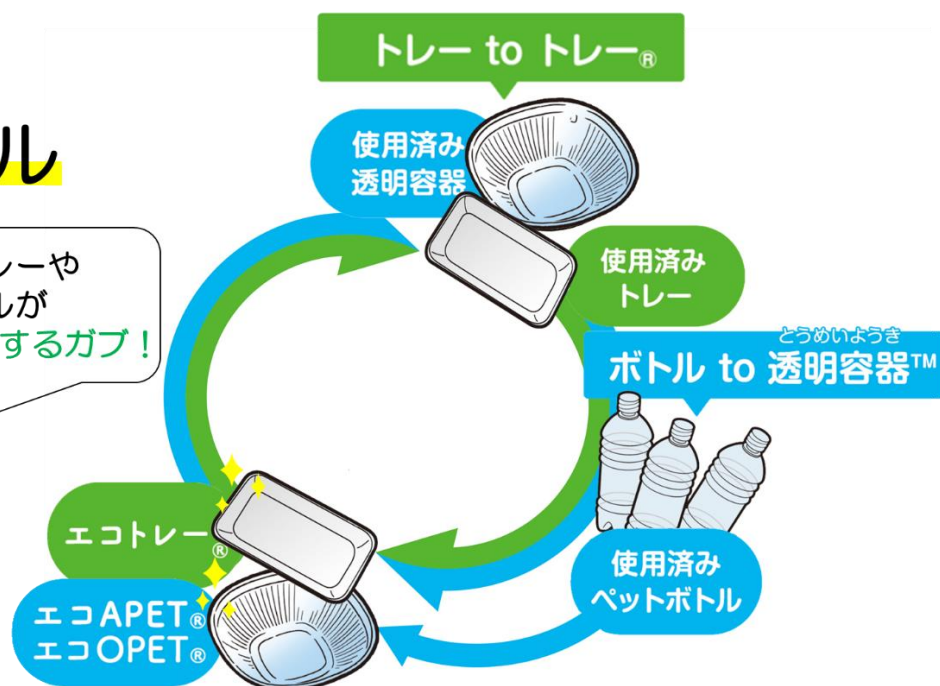
●「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」とは

循環型の リサイクル

使用済みのトレーや
ペットボトルが
新しいトレーに再生するガブ！



ピコザウルス



【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地:〒163-6036 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36 階

代表者:代表取締役会長 佐藤 守正／代表取締役社長 安田 和之

設 立:1962年7月24日

H P:<https://www.fpc.jp/>

＜株式会社ファミリーストアさとう＞

岐阜県高山市に7店舗を展開するスーパーマーケットです。

食を通して地域のお客様の健康と家庭内食の充実に貢献していけるように日々努力しております。

「地元のスーパーマーケット」として、飛騨らしさにこだわり、創業時の「八百屋」の匂いが残るコミュニケーション重視の売場をすることにより、私たちが「飛騨の食文化」「飛騨の家族」を守り続けるための一翼を担えたら、と思います。

所在地:〒506-0825 岐阜県高山市石浦町2-352

代表者:代表取締役会長 佐藤 幸平／代表取締役社長 佐藤 祐介

設 立:1975年8月1日

H P:<https://www.tokutokusatou.com/>

以 上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ リサイクル推進部 TEL:03-5325-7559 FAX:03-5325-7767